

## 活動組織を中心に農村環境保全活動を推進

都市的地域

### 19.梅の郷環境保全会（神奈川県小田原市） うめのさと

- 本地区は、小田原市東部に位置し、多くの樹園地と農道、排水路が存在し、これらの維持管理は農業者や自治会等の地域住民で行っている。後継者の問題からこれらの維持管理と遊休農地の拡大が問題となっている。特に放棄された山林や農地からの侵入竹林の増大による農作業への影響が深刻であり、地域の若手グループを中心に防止活動が行われている。
- このような状況の中、本活動組織が中心になって、農道や水路の維持管理、地域の景観形成・生活環境の保全、生態系の保全のための活動を行っている。

【地区概要】平成19年度開始

- ・取組面積 28.48ha  
(田 0ha、畑 28.48ha)
- ・資源量 農道 18.1km
- ・主な構成員  
農業者、土地改良区  
非農業者(自治会等)

農地維持支払  
資源向上支払(共同)

#### 地域の現状



○多くの樹園地と農道、排水路が存在し、これらの維持管理と遊休農地の拡大が問題となっている。

○近年は、ハイカーの増加によるゴミの投棄が問題になっている。

#### 取組内容



侵入竹林を伐採し  
樹園地周りの景  
観を保全  
(参加52名)



地域住民との交  
流  
(竹の子狩り)

○遊休農地の発生状況を把握し、農道、水路の草刈りや水路等の泥上げを実施。  
○地域住民との交流イベントを通して、農業農村の有する多面的機能の理解促進活動を実施。

#### 効果、課題、今後の展開

○平成19年度から本事業に取り組んでおり、活動の進展にあわせ取組面積を拡充。

○自治会と土地改良区、地域の若手グループが連携し、樹園地と農道、排水路の維持管理が図られている。

○侵入竹林の伐採等の農村環境保全活動を行うとともに、竹の子狩りなどのイベントを実施し、地域住民との交流を図った。



樹園地内の生き物  
調査  
(参加47名、小学  
校)